

同志社生活協同組合 2012年度 第2回理事会 議事録

- 1、開催日時 2012年6月25日（月） 午後6時40分～午後8時50分
- 2、開催場所 同志社大学 今出川校地 扶桑館501号
- 3、出席者 理事総数21名中13名出席、監事総数4名中1名出席
[出席理事] 大鉢・名和・青木・西岡・渡邊・山仲・宮崎・平井・高福・岡田・小林
毛利・五藤
[欠席理事] 志賀・宿久・剣持・村上・吉川・松尾・高橋
[出席監事] 古原 [欠席監事] 麻生・久保・鈴木
[オブザーバー] なし [事務局] 田中・北野・杉江・後藤・乾
- 4、議長 大鉢 忠 理事長
- 5、議事録作成 乾
- 6、議事の経過の要領とその結果

本理事会の成立要件は、定款第32条の規定により過半数（11名以上）の出席が必要であるが、開会時刻の午後6時40分現在において21名の理事のうち13名の出席となり、本理事会は成立し、大鉢理事長を議長に選任した。

＜報告事項＞

報告事項に関して、資料にもとづき、下記の報告があり、出席理事全員により異議なく承諾された。

- 1、前回理事会以降の経過について、毛利専務理事より報告があった。
大学学生支援センターとの懇談会の内容で下記を口頭で追加した。
 - ・今出川の下宿紹介は、本年度から連絡会にかわりエンタープライズと契約する7業者で行った。来年度は京田辺も同様になる
- 2、生協加入・共済加入給付、学生生活110番状況について、五藤常務理事より報告があった。
- 3、第82回通常総代会について、全体概要を五藤常務理事、山仲理事より報告があり、分科会の意見に対する回答について各部門G MG、五藤常務理事より報告があった。
購買部門の回答が議案書で漏れていたため、後日理事会メーリングリストを通して理事会メンバーへ報告することとした。回答に対して下記意見が出された。
 - ・意見の多くが、生協もコンビニも同じように見ていると思われる。回答は、大学生協のスタンスを明確にして、コンビニと異なる点を明らかにしてほしい。
 - ・紫苑館食堂の「お茶はこぼれやすい」との意見への回答は冷たい対応に感じる。
 - ・意見を反映するのは学生委員会。学生委員会として職員さんと一緒に回答したい。
 - ・意見と回答を総代通信で総代に報告する。その際、回答内容をわかりやすいようにしてことと各パートの意見と回答のフォーマットを統一する。回答者の職責・氏名も表示すること
 - ・その他、数件の校正が入った。
- 4、組合員活動「食生活相談会」について、小林理事より報告があった。下記意見があった。
 - ・学生委員会が企画して実施した。
 - ・報告はホームページにも掲載する。情報の蓄積にもなる。
 - ・保健センターとの共催もアピールする。喫煙問題のキャンペーン等も一緒にできればいい。
- 5、2012年5月度決算について、五藤常務理事より報告があった。下記意見があった。
 - ・厳しい状況だが、理事会はどうするのか。
 - ・例えば「残業0運動」、店舗毎での利用UP対策等を実施する。

- ・売掛の未回収の件がでているが、昨年までと違い、現状は大きく改善されている。
 - ・今年は全国的に運営が厳しい。不況の影響が数年後の今に出てる。全国的な課題。
 - ・最近の台風による休校の影響も加わると思われる。
 - ・計画停電が実施されればさらに運営が厳しくなる
 - ・P C の計画台数は昨年と同様であったが 100 台在庫。昨年は震災後も商品確保できたものは供給したが、今年は供給がとまった。国公立待ちが増えた。生活も二極化している。
- 京滋奈で 800 台残っている。全国的にも残っている。来年 2 月までに完売しないと、Windous 8 があるので、商品が陳腐化する。

〈承認事項〉

1、正規職員の夏季一時金再回答承認の件

正規職員の夏季一時金再回答について、毛利専務理事より提案があり、提案通り全員一致で承認した。

2、「5月25日付パート友好会要求書」への回答承認の件

「5月25日付パート友好会要求書」への回答について毛利専務理事より提案があり、提案通り全員一致で承認した。

〈審議事項〉

1、「残業ゼロ運動」実施の件

「残業ゼロ運動」について、五藤常務理事より提案があり、概要下記審議ののち、名称を「残業ノー！運動」とすることとして、他は提案通り全員一致で承認した。

- ・緊張感をもって取り組むのはわかる。反対ではないが、残業ゼロを理事会で決めるのには難しいのではないか。労組との話はしているのか。
 - ・団体交渉では、労組側もサービス残業やめる。残業は減らしたい旨表明している。
 - ・残業の件は理事会事項ではなく、労務管理の課題ではないか。
 - ・その通りだが、専務理事権限だけでは弱い。あえて理事会決議として運動、周知を労組と一緒にすすめる。
 - ・パートも契約範囲内で働いてもらうしくみで執行する。
 - ・立命生協には労基署の査察があり、タイムカードと賃金が異なっていたため、賃金を遡及して支払った。
 - ・働いている人から提案してもらい、一緒にやると効果があがる。
 - ・「残業ゼロ」では社会的にでる言葉としては危ない。
- 「残業ノー！運動」に変更する

2、生協電子マネー（Joe Card）2012 年度キャンペーン実施の件

生協電子マネー（Joe Card）2012 年度キャンペーン実施について、五藤常務理事より提案があり、提案通り全員一致で承認した。

3、役員報酬決定の件

役員報酬決定について、大鉢理事長から提案があり、提案通り全員一致で承認した。尚、審議の間、常勤役員及びオブザーバーは退席した。乾は議事録作成のため残った。

〈検討事項〉

I C カード活用のための新システム開発提案に関する答申（案）討議の件

本日は検討せず、第3回理事会で審議事項として提案することとした。

以上をもってすべての議事が終了したので、議長は午後8時45分に閉会を宣した。
上記議事の経過要領及び結果を証するため本議事録を作成し、出席理事及び出席監事は全員記名押印する。

以上、議事に相違ありません。

2012年6月25日

理事	代表理事・理事長 大鉢	青木	真美	名和	又介
		渡邊	一郎	西岡	徹
		宮崎	礼奈	山仲	崇之
		高福	明穂	平井	篠葉
		小林	恭子	岡田	志穂
		五藤	義	毛利	雅彦

監事 古原 勝生